

## 統合医療獣医師の会

この会は、西洋医学的手法だけでなく、東洋医学や代替医療など、あらゆる治療法を組み合わせる慢性病の治癒に取り組む獣医師の会です。

### 目的

本会は、統合医療を実践していこうという獣医師を中心として、構造医学系、人医学系、薬学系、看護系などの有資格者と、お互いに広く意見交換し、相互の知識を広め、獣医医療の質を向上し、結果的に動物と飼い主の健康に寄与し、さらに科学の発展に貢献することを究極の目的とするものです。

### 会の説明

癌、アトピー・アレルギーなどの免疫疾患、関節炎、神経系疾患などの慢性病は、西洋医学だけではなかなか治らないことを痛感した獣医師たちが、東洋医学や代替医学などを組み合わせた統合的な医療によって、これらの病気の治癒に挑んでいます。そんな獣医師の会です。

現在の基本的な活動は、年2回開催される定例会において、栄養療法や、ホモトキシコロジー、オゾン療法、ホメオパシー、理学療法などなどの実績をもとにした勉強会、意見交換を行っています。

今後の活動として、定例会を年数回開催し、各分野における系統的な勉強会を行い、会員の知識を広めていく予定です。当面の内容としましては、栄養療法（オーソモレキュラー）、栄養点滴療法、ホメオパシーです。

会員は原則として獣医師に限っていますが、会員獣医師の推薦があれば、動物看護師や、医療関連分野の医師、薬剤師、歯科医師、看護師も参加できます。（JAHVS 事務局：secretary@jahvs.org 小関・鈴木）